

# 補正予算

## ■ 一般会計(2号)

補正額 1億3千749万2千円  
 総額 201億8千445万1千円

### 【主な内容】

- ① 海南病院へ巡回バス乗り入れ試行運転(4ヶ月分)
- ② 旧松永邸の解体工事
- ③ 佐屋保健センターの外壁改修工事
- ④ 市江小学校トイレ改修工事
- ⑤ 佐織公民館の漏水対策改修工事 ほか

### ▽巡回バス海南病院乗り入れ

**Q** 海南病院への乗り入れ試行を決めた理由は。

**A** 社会福祉協議会の買い物支援バス実施の際のアンケートで88・7%の人が「病院に行くとき利用したい」と答えており、ニーズがある。

**Q** 「病院に行くとき利用したい」とは、総合病院だけではなくかかりつけ医も指して

いるのではないかと。

**A** 100%否定できない。

**Q** 内容は。

**A** 市役所と病院停留場のシャトルバスを、朝7時半前後にスタートしたい。15人乗りで1日100人を予定し、日祝日は運行無しで途中の停留場も考えていない。

**Q** 稲沢市は、勝幡駅に乗り入れをしている。平成24年6月には、津島市は駅と市民病院への乗り入れを了解していたが、28年まで市は何をしてきたのか。

**A** 結果的に反映されなかった。早期実現可能で利用の多い海南病院に最終的に決めた。市民病院への乗り入れは、海南病院の試行実績を踏まえて考える。



▲巡回バス

### ▽松永邸の解体(早尾町)

**Q** 解体の理由と、今後の活用予定は。

**A** 老朽化による一部崩壊。利活用は決まっていない。

### 賛成討論

・小学校トイレ改修、中学校の非構造部材耐震化など必要である。海南病院への乗り入れは課題があるが反対はしない。

・海南病院へのバス乗り入れは市民の強い要望であり、市のPR映像作成費、ふるさと

応援寄付金返礼品の充実は適正な支出だ。火葬炉修理も緊急性を要するものである。

### 反対討論

市は、津島市との交渉をせず、海南病院への巡回バス乗り入れを決めたことは、津島市民病院利用者との公平性において問題だ。根拠に使ったデータにも問題がある。更に、総合病院への乗り入れは、かかりつけ医推進運動に逆行し、社会の流れに反するので賛成できない。

## 公共下水道事業特別会計補正予算(1号)

補正額 247万9千円  
 総額 18億3千26万9千円

## 意見書

全員賛成で、議会から国や県に対して提出することが決まりました。

■ 国の責任による福祉・保育人材確保対策を求める意見書

■ 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

■ 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

■ 愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

## 後期高齢者医療特別会計(1号)

補正額 229万3千円  
 総額 316万4千円

## 介護保険特別会計補正予算(1号)

補正額 1千89万6千円  
 総額 46億968万9千円

## 農業集落排水事業特別会計補正予算(1号)

補正額 247万9千円  
 総額 10億1千274万9千円